

運送業界の健康支援を生きがいに

118 SAS対策マニュアルQ&A集

桜の開花とともに、新年度がスタートしました。OCHISは今年で11年目に突入し、私は現在、1年遅れの「10周年記念誌」を執筆中です。記念誌といっても、法人の歴史を振り返るといふ冊子ではなく、極めて実践的な「SAS対策マニュアルQ&A集」です。

OCHISが新幹線運転士の岡山駅でのSASを原因としたオーバーラン事件をきっかけに、11年前にSASスクリーニング検査をスタートしたことはすでに本紙でも触れています。が、全ト協の助成事業のモデルから指定機関となり、これまで事業継続できたことの関係者への感謝の気持ちを、「Q&A」という形の記念誌にして情報を提供させていただければと考えています。

しかし、質問(Q)の情報提



《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)
副理事長 作本 貞子
「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
TEL : 06-6965-3666
FAX : 06-6965-5261
東京オフィス TEL : 03-3295-1271
E-mail sakumoto@ochis-net.com
HP <http://sas.ochis-net.jp/>

供者は、他にもないOCHISの「SASお悩み無料相談会」をご利用いただいた運輸事業者さまの声から構成されていますので、私は回答(A)の部分を担当しているに過ぎません。

◆事故減少を目指して

平成26年度、OCHISには全国から一方3000件を超えるSASスクリーニング検査のお申し込みをいただき、前年度を大幅に上回りました。その背景には昨年3月に起きた北陸自動車道でのバス事故や、健康起因による大事故を受けて、国交省の健康管理マニュアルの発出と強力な指導などがあり、運輸事業者さまのSAS検査の必要性の認識が飛躍的に高まったと推察しています。また、少

しばかり自画自賛させていただくとすれば、検査だけに留まらず、セミナーやポスターなどを通じての啓発や、検査実施後のお困りごとのご相談まで、あくまでも「事故減少を目的」としている法人の活動コンセプトを高く評価くださったのではないかと自負しております。

各ト協の平成27年度助成事業も間近に迫っています。SAS検査の準備から、実施後の治療や社内推進の方法など、ご不明なことは何でもOCHISにお尋ねください。なお、「SAS対策マニュアルQ&A」は、7月初めのリリースを予定しています。

◆OCHISは女性ばかり

OCHISでは毎週火曜日、HP上にスタッフが交代でブログを書いています。仕事のこと、家族のこと、健康情報などを多様な感性で書き記していき、OCHISを身近に感じてもらえるのではないかと思います。ぜひ、HPからのぞいてみてください。因みに、設立以来、女性のみスタッフが明るく元気に頑張っています。

(次回は5月18日に掲載)